

広東とマカオが疫病の予防・治療のため 連合、毎日即時に複数の回数で通報

2月10日24時現在、広東省で新型コロナウイルスによる肺炎感染者は累計で1177人が確認されています。10日当日全省における新たに26人が確認されました。治癒退院者と死亡者はそれぞれ累計で181人と1人になります。また、感染の疑いがある人は148人で、3093人の濃厚接触者が現在医学観察を受けています。

広東省珠海市はマカオ特別行政区に隣接しており、疫病の進行動向をタイムリーで分析と予測するため、両地域は直ちに疫病の予防・治療に対するメカニズムを確立し、毎日相互に症例情報、治療方案、感染の予防・抑制措置、出入境検査場の相互調整などの状況を通報しています。

具体的には、毎日10時、15時、17時に、珠海とマカオはお互いに症例情報、治療方案、疫病の予防・抑制措置などの状況を通報しています。現在までに、相互の送信は240件を超えています。また、予防と治療の連合メカニズムは珠海とマカオの横方向と縦方向の疎通と連絡を実現しました。横方向における、従来の珠海とマカオの出入境検査場協力、警務協力、医療回診などのメカニズムを貫き、縦方向における、上にはマカオ特別行政区行政長官と中国共産党珠海市委員会、珠海市政府の主な指導者に達することができ、下には医師、看護婦、コミュニティ、農村と居民委員会のスタッフと不動産の警備員に至ることができます。

疫病が発生した後、多くのマカオの住民は疫病の予防と抑制に対し積極的に支援し、海外で医療防疫物資を仕入れて珠海に寄付しました。現在、珠海市には相次いでマカオから医療用マスク 25 万個、防護服約 8500 着が寄贈されています。

珠海湾仔出入境検査場は今年 1 月 23 日に再開されました。人員が出入境検査場の区域に集まることを防止し、ウイルス感染のリスクを減らすため、珠海とマカオの双方の協議を経て、開放時間は 12 時 45 分から 22 時までに調整され、フェリーは従来の 15 分毎から 30 分毎に調整されました。

広東省新型コロナウイルスによる

肺炎感染者の最新データ

(2020 年 2 月 10 日 24:00 現在)

全省累計	1177 感染確認者	1 感染死亡者	181 感染回復者
市	感染確認者		
広州	317		
深セン	375		
珠海	86		
汕頭	25		
仏山	70		
韶関	7		
河源	3		
梅州	13		
惠州	53		
汕尾	5		
東莞	62		
中山	58		
江門	20		
陽江	13		
湛江	21		
茂名	11		
肇慶	15		
清遠	10		
潮州	5		
揭陽	8		

